

事業概要シート

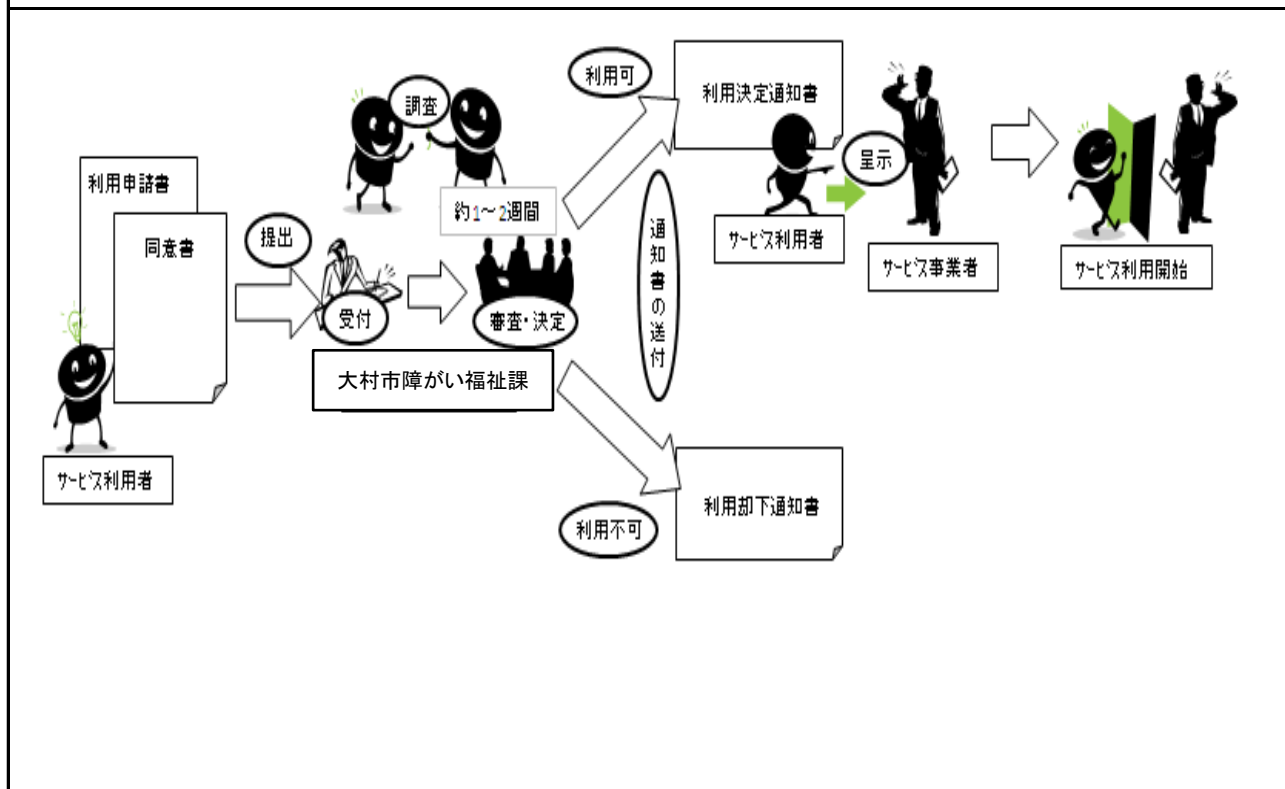
施策： 障害者の自立支援の充実

《 》は、29年度の当初予算

事業名： 訪問入浴サービス事業	拡充	予算額	2,162 千円
		《 1,896 》	
財源内訳	国庫支出金	915 千円	
	県支出金	458 千円	
	地方債	千円	
	その他	千円	
	一般財源	789 千円	

【事業の目的・概要・対象】

身体清潔の保持及び心身機能の維持を図る。移動入浴車による訪問入浴サービスを提供する。対象者は身体障害者手帳所持者で自宅からの移送が困難、かつ自宅において自ら入浴が困難なもので家族も入浴介護が困難である重度身体障害者。



【背景】

自宅での入浴が困難かつ家族も入浴介護を行うことが困難、また訪問入浴介護や障がいサービスでの入浴介護も困難な方に対する入浴介護が必要であるため。

担当課	福祉保健部 障がい福祉課	問合せ先	0957-20-7306
-----	--------------	------	--------------

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	訪問入浴利用申請者数	人	1	2	2	2	2
②							

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	訪問入浴実利用回数	回	148	152	180	180	180
②							

【予算・決算】

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	合計
事業費	1,707	1,710	1,796	1,896	2,162	2,162	11,433
国庫支出金	792	677	744	834	915	915	4,877
県支出金	396	339	369	417	458	458	2,437
地方債							0
その他							0
一般財源	519	694	683	645	789	789	4,119
人件費	151	212	218	218	218	218	1,235
職員	0.02人	0.03人	0.03人	0.03人	0.03人	0.03人	0.17人
時間外勤務	0h	0h	0h	0h	0h	0h	0h
嘱託員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
フルコスト	1,858	1,922	2,014	2,114	2,380	2,380	12,668

妥当性 (市の関与)	障害者総合支援法の地域生活支援事業として、市町村が行うべき事業であり、市の関与は必要である。
有効性 (施策貢献度)	在宅生活を続ける身体障がい者の清潔保持と心身機能を維持するために、有効な事業である。
効率性 (コスト)	介護給付サービスの利用により入浴をできないものにとってはこの事業でのみ入浴が可能となっており、委託単価も県内他市と同額であるためコストの削減は難しい。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価意見のとおり